

耳鼻咽喉・ 頭頸部外科



診療科紹介 HP

ご挨拶

平素より、当科の診療にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当科は耳疾患および頭頸部腫瘍の治療を中心に、大学附属病院として必要な高度な専門医療を提供するとともに、小児疾患や音声疾患にも強みを持っております。

また、新しい技術の導入や、患者さんにとって最適な治療の選択肢を増やす努力を継続しています。

さらに、各領域の専門外来を充実させ各分野の専門医が診療を担当することで、患者さん一人ひとりに適した治療を提供しています。

地域医療機関との連携を重視し、年々紹介数が増加していることから当科では基本的に「紹介予約制」を採用しており、事前のご予約をお願いしております。

今後とも、より一層の連携を深め、地域医療の発展に貢献してまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



診療部長

小森 学（主任教授）

診療科の特色

当科では、耳科手術において内視鏡と外視鏡を併用し、低侵襲かつ精密な治療を実現しています。また、小児から成人までの人工内耳、骨導インプラント手術、難治性めまいに対する手術まで一貫して対応し、聴覚・平衡機能障害に対する総合的な診療を提供しています。頭頸部腫瘍に対する手術では、新たに「光免疫療法」を導入したことに加え、形成外科は機能温存を重視した頭頸部再建を得意としており、質の高い再建術を提供し、治療後のQOL向上を重視しています。

患者さんのご紹介について

 聖マリアンナ医科大学病院
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

 044-977-8111（代表）

紹介受付時間：平日 8：30～15：00
土曜 8：30～11：00



044-975-0608

医療機関からのWEB予約サイトはこちら



 聖マリアンナ医科大学病院
患者さんの紹介について

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター



①最新のストロボスコーピー導入による音声障害診療の充実

2025年2月に最新のストロボスコーピーを導入いたしました。これにより、音声障害のより正確な評価と診断が可能となりました。また、言語聴覚士によるリハビリテーションを積極的に行うとともに、難治性症例には手術まで一貫した治療を提供しています。

②睡眠治療体制の連携強化

2025年度中に、睡眠専門医を兼ねる耳鼻咽喉科専門医を招聘する予定です。これに伴い、病院全体での睡眠治療における各科の連携をさらに強化していきます。また、舌下神経刺激装置の導入に向けた準備も進めています。

③内視鏡下甲状腺手術（VANS）導入準備中

従来の外切開による甲状腺手術に代わる内視鏡下甲状腺手術（VANS）の実施準備を進めています。適応には一部制限がありますが、手術痕の審美性が気になる場合など、ご相談いただければ対応いたします。

主な専門外来のお知らせ

ここに掲載していない外来は、右記HPからご覧いただけます。



○喉頭・音声外来

早期喉頭癌の発見および治療、嚥声の原因診断を行なっています。言語聴覚士による音声リハビリなども行います。

○中耳・聴覚外来

滲出性中耳炎に対する鼓膜換気チューブ挿入術や、慢性中耳炎や真珠腫性中耳炎に対する鼓室形成術を行なっています。補聴器装用に関しても言語聴覚士、認定補聴器技能者と連携して総合的に行っております。

□小児領域

扁桃・アデノイド手術にPITA（Powered Intracapsular Tonsillectomy and Adenotomy）を導入…

PITAの導入によって、従来の手術に比べて術後の疼痛や出血リスクを大幅に軽減しています。

○小児気道外来

小児喉頭疾患に専門的に対応しており、小児喉頭内視鏡手術にも対応しています。

○小児耳鼻咽喉科外来

難聴の原因診断（遺伝子検査や画像検査）や補聴器装用、療育と連携しつつ、必要があれば人工内耳植込術などを行なっています。その他構音障害や気道疾患にも対応しております。